

平成20年度県内市町村の健全化判断比率等の概要

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第4項及び第22条第3項の規定により、県内市町村の平成19年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率の概要を以下の通り公表します。

1 健全化判断比率（全24市町村）

- (1) 実質赤字比率
- ・赤字の団体 1団体（小松島市：6.78%）
（小松島市の早期健全化基準：13.60%）
 - ・黒字の団体 23団体
- (2) 連結実質赤字比率
- ・赤字の団体 なし 黒字の団体 24団体
- (3) 実質公債費比率
- ・最大22.2%（前年度23.4%）
 - ・最小6.6%（前年度7.6%）
 - ・単純平均14.3%（前年度14.9%）
 - ・加重平均14.1%（前年度14.6%）
 - ・18%以上の団体 6団体（前年度 同6団体）
〔小松島市・勝浦町・佐那河内村
那賀町・海陽町・東みよし町〕
 - ・25%以上の団体 なし（前年度 なし）
〔参考：起債許可基準 18%
早期健全化基準 25%
財政再生基準 35%〕
- (4) 将来負担比率
- ・最大188.0% 最小1%
 - ・単純平均74.4% 加重平均88.4%
- [参考：早期健全化基準350%]

※各市町村ごとの状況は、別紙のとおり

2 資金不足比率（24市町村及び1一部事務組合、全97会計）

- ・資金不足（赤字）会計 2会計（徳島市）
（うち経営健全化基準を超える会計 2会計）
 - ・徳島市病院事業会計（39.4%）
 - ・徳島市立食肉センター事業特別会計（438.6%）
- [参考：経営健全化基準20%]
- ・資金剰余（黒字）会計 95会計

担当 市町村課財政担当
電話 088-621-2084
ファクシミリ 088-621-2829

平成20年度市町村別健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」における、平成19年度決算に基づき算定された
 県内市町村の健全化判断比率については、下記のとおりです。

記

(単位：%)

健全化判断比率 地方公共団体の名称	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
徳島市	— (11.25)	— (16.25)	13.3 (25.0)	115.3 (350.0)
鳴門市	— (12.95)	— (17.95)	13.1 (25.0)	169.8 (350.0)
小松島市	6.78 (13.60)	— (18.60)	19.9 (25.0)	188.0 (350.0)
阿南市	— (12.28)	— (17.28)	12.3 (25.0)	— (350.0)
吉野川市	— (13.07)	— (18.07)	14.6 (25.0)	127.6 (350.0)
阿波市	— (13.13)	— (18.13)	12.3 (25.0)	89.0 (350.0)
美馬市	— (13.12)	— (18.12)	17.2 (25.0)	145.1 (350.0)
三好市	— (12.76)	— (17.76)	17.1 (25.0)	145.8 (350.0)
勝浦町	— (15.00)	— (20.00)	20.9 (25.0)	45.2 (350.0)
上勝町	— (15.00)	— (20.00)	10.0 (25.0)	— (350.0)
佐那河内村	— (15.00)	— (20.00)	22.2 (25.0)	— (350.0)
石井町	— (14.82)	— (19.82)	13.1 (25.0)	2.1 (350.0)
神山町	— (15.00)	— (20.00)	11.0 (25.0)	— (350.0)
那賀町	— (14.20)	— (19.20)	21.3 (25.0)	80.2 (350.0)
牟岐町	— (15.00)	— (20.00)	6.8 (25.0)	83.2 (350.0)
美波町	— (15.00)	— (20.00)	13.3 (25.0)	43.5 (350.0)
海陽町	— (14.71)	— (19.71)	19.0 (25.0)	82.6 (350.0)
松茂町	— (15.00)	— (20.00)	6.6 (25.0)	— (350.0)
北島町	— (15.00)	— (20.00)	7.9 (25.0)	— (350.0)
藍住町	— (14.50)	— (19.50)	10.4 (25.0)	36.4 (350.0)
板野町	— (15.00)	— (20.00)	12.8 (25.0)	68.4 (350.0)
上板町	— (15.00)	— (20.00)	12.7 (25.0)	138.4 (350.0)
つるぎ町	— (14.94)	— (19.94)	15.8 (25.0)	101.5 (350.0)
東みよし町	— (14.88)	— (19.88)	19.9 (25.0)	124.1 (350.0)

備考

- 1 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び将来負担比率が算定されない場合は、「—」と記入して
- 2 括弧内は、各市町村の早期健全化基準である。

平成20年度公営企業別資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」における、平成19年度決算に基づき算定された公営企業ごとの資金不足比率については、下記のとおりです。

記

地方公共団体の名称	特別会計の名称	資金不足比率(%)	備考
徳島市	徳島市立食肉センター事業特別会計	438.6	令第17条第3号の規定により事業の規模を算定
徳島市	徳島市下水道事業特別会計	—	
徳島市	徳島市中央卸売市場事業会計	—	
徳島市	徳島市園瀬病院事業会計	—	
徳島市	徳島市商業観光施設事業会計	—	
徳島市	徳島市土地造成事業会計	—	
徳島市	徳島市水道事業会計	—	
徳島市	徳島市旅客自動車運送事業会計	—	
徳島市	徳島市病院事業会計	39.4	令第17条第1号の規定により事業の規模を算定
鳴門市	鳴門市水道事業会計	—	
鳴門市	鳴門市運輸事業会計	—	
鳴門市	鳴門市モーターボート競走事業会計	—	
鳴門市	鳴門市公設地方卸売市場事業特別会計	—	
鳴門市	鳴門市公共下水道事業特別会計	—	
鳴門市	鳴門市産業団地開発事業特別会計	—	
小松島市	水道事業会計	—	
小松島市	自動車運送事業会計	—	
小松島市	公共下水道事業特別会計	—	
阿南市	羽ノ浦農業集落排水事業会計	—	
阿南市	阿南市公共下水道事業特別会計	—	
阿南市	阿南市水道事業会計	—	
吉野川市	水道事業会計	—	
吉野川市	簡易水道事業特別会計	—	
吉野川市	公共下水道事業特別会計	—	
吉野川市	特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	
吉野川市	農業集落排水事業特別会計	—	
阿波市	水道事業	—	
阿波市	伊沢谷簡易水道	—	
阿波市	農業集落排水事業	—	
阿波市	特定環境保全公共下水道事業	—	
美馬市	水道事業会計	—	
美馬市	公共下水道事業特別会計	—	
美馬市	農業集落排水事業特別会計	—	
美馬市	美馬温泉保養センター事業特別会計	—	
美馬市	一の森ヒュッテ事業特別会計	—	
美馬市	簡易水道事業特別会計	—	
三好市	三好市国民健康保険市立三野病院特別会計	—	
三好市	三好市水道事業会計	—	
三好市	三好市浄化槽事業特別会計	—	
三好市	三好市農業集落排水事業特別会計	—	
三好市	三好市簡易水道事業特別会計	—	

地方公共団体の名称	特別会計の名称	資金不足比率(%)	備考
勝浦町	勝浦町病院事業特別会計	—	
勝浦町	簡易水道事業特別会計	—	
勝浦町	農業集落排水事業特別会計	—	
上勝町	東地区簡易水道事業特別会計	—	
上勝町	西地区簡易水道事業特別会計	—	
上勝町	いっきゅう地区簡易水道事業特別会計	—	
佐那河内村	簡易水道事業特別会計	—	
佐那河内村	農業集落排水事業特別会計	—	
石井町	石井町水道事業会計	—	
神山町	神山町簡易水道特別会計	—	
那賀町	那賀町工業用水道事業	—	
那賀町	那賀町立上那賀病院事業	—	
那賀町	那賀町簡易水道事業	—	
那賀町	那賀町集落排水事業	—	
牟岐町	牟岐町上水道事業会計	—	
牟岐町	牟岐町出羽島簡易水道特別会計	—	
美波町	美波町病院事業会計	—	
美波町	美波町水道事業会計	—	
美波町	美波町簡易水道事業特別会計	—	
美波町	美波町公共下水道事業特別会計	—	
美波町	美波町漁業集落排水事業特別会計	—	
美波町	美波町国民宿舎特別会計	—	
海陽町	上水道事業会計	—	
海陽町	海南病院事業会計	—	
海陽町	国民宿舎事業会計	—	
海陽町	海部簡易水道事業特別会計	—	
海陽町	川西簡易水道事業特別会計	—	
海陽町	川上簡易水道事業特別会計	—	
海陽町	中里簡易水道事業特別会計	—	
海陽町	浅川公共下水道事業特別会計	—	
海陽町	海部公共下水道事業特別会計	—	
海陽町	宍喰公共下水道事業特別会計	—	
海陽町	神野農業集落排水事業特別会計	—	
海陽町	川西農業集落排水事業特別会計	—	
海陽町	日比原農業集落排水事業特別会計	—	
海陽町	漁業集落排水事業特別会計	—	
松茂町	水道特別会計	—	
松茂町	農業集落排水特別会計	—	
松茂町	公共下水道特別会計	—	
北島町	北島町水道事業会計	—	
北島町	北島町特別会計公共下水道事業	—	
藍住町	水道事業会計	—	
藍住町	下水道事業会計	—	
板野町	板野町水道事業特別会計	—	
板野町	板野町公共下水道事業特別会計	—	
上板町	上板町水道事業会計	—	
上板町	上板町農業集落排水事業会計	—	
つるぎ町	上水道事業会計	—	
つるぎ町	病院事業会計	—	

地方公共団体の名称	特別会計の名称	資金不足比率(%)	備 考
つるぎ町	簡易水道事業会計	—	
つるぎ町	農業集落排水事業会計	—	
つるぎ町	特定環境保全公共下水道事業会計	—	
東みよし町	水道事業等別会計	—	
東みよし町	簡易水道事業特別会計	—	
東みよし町	公共下水道事業特別会計	—	
美馬食肉センター組合	一般会計	—	

備考

- ・資金不足額はない場合は、資金不足比率欄に「—」と記入している。

(参考)「健全化判断比率等」について

1 実質赤字比率・・・一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

※標準財政規模・・・地方公共団体の一般財源（地方税、地方譲与税、普通交付税等）の標準規模

2 連結実質赤字比率・・・全会計を対象とした実質赤字（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

3 実質公債費比率・・・一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{(地方債の元利償還金 + 準元利償還金) - (特定財源 + 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}{\text{標準財政規模 - (元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

(3カ年平均)

※準元利償還金とは、

- ・一般会計等から特別会計への繰出金のうち、公営企業債の償還に充てたもの
- ・一部事務組合等が起こした地方債の償還に充てたもの
- ・債務負担行為に基づく支出のうち、公債費に準ずるもの
- ・一時借入金の利子 等の合計額

4 将来負担比率・・・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額 - (充当可能基金額 + 特定財源見込額 + 地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額)}}{\text{標準財政規模 - (元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

※将来負担額とは、

- ・一般会計等の地方債現在高
- ・債務負担行為に基づく支出予定額
- ・公営事業（企業）会計に係る地方債の償還に充てる一般会計等からの繰入見込額
- ・組合等が起こした地方債の償還に係る負担等見込額
- ・退職手当支給予定額に係る一般会計等負担見込額 等の合計額

5 資金不足比率・・・公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$